

令和3年度 第1回八雲町熊石地域審議会議事録

○日時 令和3年4月27日(火) 18:30~20:30

○場所 ふれあい交流館センターくまいし館

○出席者 地域審議会委員：11名

加我寿美恵会長、安住真副会長、飯田浩委員、宍戸英委員、干場敬亮委員、桂川裕樹委員、棚田昌幸委員、手塚勇起委員、西田香予子委員、三木 洋委員

行政側：岩村町長、萬谷副町長、小笠原地域振興課参事、北川住民サービス課長、吉田産業課長、荒谷熊石消防署長、福原熊石国保病院事務長、木村海洋深層水員

事務局：野口地域振興課長、佐々木まちづくり推進係長、中山まちづくり推進係主事

○報道機関 1名

- 1 (開会) 野口地域振興課長
- 2 (町長あいさつ)
- 3 (会長あいさつ)
- 4 (報告)

①地域振興課 報告

委員：遊具の管理はだれがするのでしょうか

事務局：基本的には会館の位置づけなので、指定管理者絵ある相沼泊川街路灯ほか管理組合のほうが管理を行うことになります。ただ、屋外の面積が大きいことから、地域振興課の直営班も交えながら、屋外の整備を行っていきたい。

②熊石国保病院 報告

委員：現状の病床数はどれくらいですか

事務局：現状は、稼働病床数が60床で、本計画が45床ですので15床のダウンサイジングの計画となっております。

③その他 産業課

委員：種苗はどこから仕入れているのか

事務局：北大水産試験場から仕入れている

委員：順調にいったら海産ベースに乗ると思いますが、今現段階で出荷できる大きさまで育ててから販売して、採算は取れるのか。

事務局：どういった規模でやるのか、現状のやり方だとかなり高い値段で魚を販売しないと採算は取れない。どういう形で採算ベースに乗せるのかはやり方次第です。

④住民サービス課 報告

委員：消防団第一分団には運ぶ車輛がない。なんとか配備できませんか。

事務局：数年前から話を伺っていますが、地域振興課で直営作業用に購入したことから、直営で使っていない場合に使用させていただくこととしている。

以上